

第61回技能五輪全国大会「造園」職種競技課題

次の注意事項及び仕様に従って、指定された区画内に施工図に示す庭園を見栄え良く作庭しなさい。

1 競技時間

10時間30分

2 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、寸法、数量等が「競技用材料（支給材料）」のとおりであることを確認すること。
- (2) 競技開始後は、原則として支給材料の再支給はしない。
- (3) 工具等は各自必要と思われるものを使用してよいが、原則として電源を必要とする電動工具の使用は不可とする。ただし、ビス止め等に使用する充電式インパクトドリルについては使用可とする。
- (4) あらかじめ印をしたり、定規として準備してきた用具などの使用および型紙などの持ち込みを禁止する。
- (5) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 競技中に観客等と話をしたり、指導を受けたと判断されたときは、減点もしくは退場を命ずる。
- (7) 指定された範囲内で、安全に配慮して作業を行うこと。
- (8) 作業時の服装等は、作業に適したものとし、保護帽を着用すること。なお、保護メガネ、手袋を必要とする作業においては着用すること。
- (9) 競技中は携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（メール、時計、電卓の使用を含む）の使用を禁ずる。
- (10) 競技中は課題と図面以外の参照を禁止とする。
- (11) 課題と図面にメモ等を書き入れて持ち込むことを禁止とする。
- (12) 作業が終了したら、競技委員に申し出ること

3 仕様

3-1 アルコーブ、レンガ積み

アルコーブ用木材、レンガ等を使用し、詳細図のように施工する。レンガは空積みとする。

3-2 石積み（小端積み）

石積み用石材を使用し、図面のように石積みを行う。

3-3 石張り（乱張り）

石張り用石材を使用し、図面のように施工する。目地は土目地とする。

3-4 小舗石、敷石

小舗石、敷石を図面のように敷設する。目地は土目地とする。

3-5 フェンス

フェンス用木材等を使用し、詳細図のとおり施工する。

3-6 アーチ

アーチ用木材等を使用し、詳細図のとおり施工する。

3-7 植栽

中木及び低木は、図面のような感じになるよう土ぎめで植栽し、必要と思われる剪定はしてもよい。

3-8 草花植栽

支給された下草・花を、指定された区画に修景を考慮して植栽する。（ウッドチップの使用可）
なお、鉢植え植栽は、石張り用石材を台石として敷設し、その上に草花を植栽した鉢を配置すること。

3-9 芝の植付け

芝は目地なし、目土なしで、図面のように施工する。

3-10 地均し・整地

土が余った場合は、区画内で処理すること。

3-11 片付け

道具を整理し、ゴミをまとめておくこと。

国際大会に準じて、次の2点を実施する。

- ①モジュール採点を行う。競技1日目（11月18日）の作業終了時まで、仕様3-1～3-5を完成させること。以上の工程を競技1日目（11月18日）に採点する。
- ②競技前日、課題の一部を変更する。11月17日の課題説明時に、変更内容を公表する。

4 支給材料（1組分）

品名	寸法又は規格（mm）	数量	
石積み用石材	H150～50 W150～250 D150～	約0.3 t	
小舗石	90×90×90	65個	
敷石	300×600×30	4枚	
石張り用石材（乱形）		約4.5㎡分	
レンガ	210×100×60	70個	
アルコーブ用 木材	200×80×1800	6枚	
アーチ、フェンス用 木材	75×75×2000	8本	
	30×60×4000	3本	
フェンス用 木材	90×15×3600	2枚	
アルコーブ、アーチ用 ビス	120 mm	20本	
アーチ用 ビス	90 mm	20本	
フェンス用 ビス	50 mm	5本	
	30 mm	50本	
フェンス用 L型金具	60×60	4個	
L型金具用 ビス	38 mm	24本	
補強用木材（アルコーブ、アーチ用）	30×60×4000	2本	
補強用ビス（アルコーブ、アーチ用）	70 mm	30本	
中木	H 2000	3本	
低木	H 300×W 300	6株	
下草・花		40ポット	
コウライ芝		約9㎡	
ウッドチップ	25 ㍉	1袋	
鉢	φ400 程度	1個	

5 持参工具

- (1) 必要と思われる工具は持参して良いが、手作業で行うことを原則とするため電源（発電機も含む）を必要とする電動工具や油圧を使う工具については使用できない。
ただしアルコーブ、アーチ、フェンス施工のビス止め等に使用する充電式インパクトドリルについては持参可とする。
- (2) 工具の大きさについては特に指定はないが、通常使用している標準的な工具とする。
- (3) 充電式ドリルの刃を交換してサンダーのように使用することはできない。

6 その他の注意事項

- (1) ベニヤ板を2枚支給するので自由に使用して良い。
- (2) 印刷方法等で課題図面の縮尺に誤差が発生した場合は、表示寸法を優先すること。
- (3) 材料については都合により直前に変更することがある。
- (4) 競技終了後、課題の解体撤去作業を行う。

7 競技日程

- 11月17日（金） 下見・説明 集合 13時45分、 開始 14時00分、 終了 15時30分
※ハサミ、手袋を持参すること。材料確認で植木の枝折りをはずす際にハサミが必要。
- 11月18日（土） 競技 集合 8時、 開始 8時30分、 終了 16時00分
- 11月19日（日） 競技 集合 8時、 開始 8時30分、 終了 12時30分

解体撤去 14時30分～16時00分（予定）

8 採点項目及び配点「採点は採点基準（非公表）に基づき、加点法により行う。」

採点項目		配点
作品採点	客観評価	40点
	出来栄	50点
作業態度採点		10点
チームワーク		
工具の取り扱い		
安全作業		
仕様書・図面の理解		
作業現場の清潔さ		